

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)

平成 22 年 新春祝賀会開催される

平成 22 年 1 月 9 日 (土)、平成 22 年 (社) 広島県臨床検査技師会新春祝賀会がオリエンタルホテル 広島 ボールルームで、159 名の参加を得て盛大に開催されました。

役員一同のお出迎えのなか、ご列席の皆様が席に着かれました。足免副会長、田中事務局長の進行のもと、水野副会長の開会の辞、板羽会長の年頭挨拶ののち、大変お忙しい中ご出席いただいた参議院議員 亀井郁夫先生、広島県議会議員 中本隆志先生、広島県医師会常務理事/広島県医師会会長代理 天野國幹先生、広島県医師会副議長 山肩俊晴先生にご祝辞をいただきました。

続いて、広島大学名誉教授、世羅中央病院企業団企業長 神辺眞之先生、広島県臨床検査技師会の礎を築いて下さいました (社) 日本臨床衛生検査技師会 理事 谷口 薫氏、当会参与の安松弘光氏、白石幸雄氏のご紹介が行われました。

神辺眞之先生によるご挨拶と乾杯のご発声により、酒宴に移りました。美味しい食事に舌鼓をうち、楽しく和やかに歓談し、お酒が酌み交わされました。

そして、板羽会長、笹谷組織調査部長、広山副部長の進行で、いよいよ恒例となりましたお楽しみ大抽選会の始まりです。賛助会員の方々からホテル宿泊券や御食事券等々の豪華景品のご協力もあり、大変盛り上がった抽選会となりました。

最後に、丹下副会長からお礼の挨拶と閉会の辞で、楽しかった祝賀会もお開きとなりました。ご参加いただいた諸先生や賛助会員の皆様、会員の皆様と親睦を深められ、情報交換が行われたことと思います。

本年度は、診療報酬の改定が実施されますが、検査業界は依然と厳しさが続いています。今年一年、会員が結束し、諸先生や賛助会員皆様のご協力のもと日々努力して頑張りましょう。



亀井郁夫先生のご祝辞


 神辺眞之先生による
ご挨拶と乾杯のご発声


中本隆志先生のご祝辞



板羽会長と広山理事による大抽選会

社団法人 広島県臨床検査技師会
平成 21 年度 第 2 回定期 (予算) 総会の開催について (ご案内)

表記総会を下記のとおり開催いたしますので、別紙の記載事項を十分にご理解のうえ、ご出席くださいますようお願いいたします。

総会当日は、議案 (速報 No. 281) をご持参くださいますようお願いいたします。

記

日時 平成 22 年 3 月 7 日 (日) 15 時 10 分～16 時 35 分
場所 広島県健康福祉センター 8F 大研修室 広島市南区皆実町 1-6-29
TEL(082)-254-7111

議事	第 1 号議案	平成 22 年度事業方針案
	第 2 号議案	平成 22 年度一般会計予算案
	第 3 号議案	平成 22・23 年度役員推薦
	第 4 号議案	その他

第 1 号議案 平成 22 年度事業方針案

<総括>

1) 臨床検査室の強化と臨床に役立つ臨床検査技師教育

良質な検査室運営によって病院経営の収益向上に寄与する必要性があり、病院機能評価受審、ISO15189 認定取得等を推進し、厳しい医療体制に対応できる検査室作りをバックアップする。また、臨床検査技師が ICT、NST、CRC などチーム医療に参画する機会が多くなり、施設において臨床検査技師の必要性が高まりつつあります。臨床をサポートできる臨床検査技師を育成するために生涯教育の充実、学術部の円滑な運営により学術的成果をあげる。

2) 公益法人体制への移行

昨年度に続き、公益社団法人として、国民の健康の維持、推進のための臨床検査を重点目標に、公益事業活動を展開する。

3) 効率的な執行体制の確立

公益社団法人認定のためにも、定款改正、諸規定の見直しを図り、より効率的な業務体制が確立できるように、各部局間の連携を強める。

4) 臨床検査技師の地位向上

認定技師制度の資格取得者の推進を図り、施設や技師会で活躍できるように、より充実させて地位向上を目指します。また、AIDS キャンペーン事業等の公益事業を通じて、社会的に認知された地位の確立を推進する。

5) 精度管理、標準化、検査データの共有化

行政及び関連団体と連携強化を図り、精度管理調査を推進し、県内での検査データの標準化、基準値の統一化を行い、地域医療に貢献する。

6) 組織強化

各地区との連携による組織強化推進と財政基盤の安定維持を行う。また、小規模病院等の技師会活動に積極的に参加できる体制を推進する。

<事務局>

1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局業務をマニュアルに従い効率的にすすめることで経費節減に努め、拡大する業務を円滑に処理する。
- ・日臨技総合情報システム (JAMTIS) を利用した会員事務処理システムの充実化と電子メール等の IT を効率的に利用する。

- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努めるとともに、緊急連絡網、電子メールの有効利用を促進する。
- 2) 技師会活動の連携体制を維持
 - 各部間の円滑な運営に協力するとともに、日臨技・中臨技と連携を図る。
- 3) 常務理事会および理事会の開催
 - 常務理事会を12回（原則的に毎月第1木曜日）、理事会を5回以上開催する。
- 4) 定期総会の開催
 - 定款の規定に基づき、総会を年2回開催する。
- 5) 新春祝賀会の開催
 - 会員・賛助会員と役員との親睦や情報交換を目的として開催する。
- 6) 事務所維持協力金の返済を経理部と連携し円滑に行う。
- 7) 情報システム管理
 - 情報システム委員会を新設し、情報の適切な管理、OA機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行う。

<学術部>

- 1) 検査研究部門の活動
 - ・臨床に役立ち、良質な検査室づくりに寄与できる臨床検査技師教育を支援する。
 - ・会員の生涯教育を目的に研修会、講習会を開催し、履修率の向上に努める。
 - ・認定や資格の取得へ向けて情報提供と支援を行う。
 - ・病院機能評価受審、ISO認証または認定取得支援に関する研修会を開催する。
 - ・日臨技及び中臨技主催の研修会を誘致する。
 - ・会員参加型の研究事業を企画し実施する。
- 2) 生涯教育講座の開催
 - 生涯教育委員会を中心に広島地区および東部地区において生涯教育講座を開催する。
- 3) 広島県医学検査学会の開催
 - 第28回広島県医学検査学会の開催を支援する。
- 4) 広島県精度管理事業
 - ・広島県医師会共催のもと、精度管理委員会を中心に精度管理事業を実施する。
 - ・臨床検査データ標準化、基準値の統一化事業に精度管理委員会を中心に協力する。
- 5) 会員の業績向上
 - 論文投稿、学会発表等を支援する。

<経理部>

- 1) 公認会計士の指導のもと、公益法人会計基準に対応できる経理事務処理体制をより充実させることに努める。
- 2) 技師会各部局・各地区の運営および学会・研修会等の活動が円滑に行えるよう、財政面から支援する。
 - ・平成22年度の一般会計収支予算書（案）および収支予算書総括表を別表に示した。
 - ・平成19年度から学術領域の予算案の見直しを行っているが、平成22年度は前年度の予算額と各部門の申請額を基礎に予算案を策定した。
 - ・エイズ予防財団よりの事業受託は実績を認められ2年間受託した。エイズ予防財団は基本的には一期(2年)のみの受託依頼としているため、平成22年度の事業受託は難しいと思われるが、エイズ予防財団に申請し、事業受託できた場合は、補正予算で対応する。
 - ・広臨技創立60周年・社団法人化20周年の記念事業について、予算を計上した。
- 3) (社) 広島県臨床検査技師会事務所購入及び維持に伴う協力金は、2010年(平成22年)年度末に全てを返却する。返却の原資は2005年4月からの事務所購入及び維持に伴う協力金償却のための積立金を当てる。

<渉外・法規部>

- 1) 関連団体との連携
総会の決定事項を広島県知事に報告し、法人登録の更新を行う。
- 2) 公益法人制度改革への対応
現行の公益法人制度から新公益法人制度への移行について検討し、会員に周知、理解を得る。
- 3) 公益事業（健康検査展、エイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン、文化事業）の開催
公共団体が実施する保健事業に協力し、県民の健康・福祉の増進を目的とした講演会開催など公益事業の拡大と推進を図る。
- 4) 医療事故に関する対応
会員の医療事故・医療訴訟に対応するため、臨床検査技師賠償保険及びリンクスの加入促進を勧める。
- 5) 各種表彰推薦
会員及び各理事の協力を得て、対象者の表彰に対応する。
- 6) 無料職業紹介事業の促進
ホームページを利用し、より多くの臨床検査技師に職業紹介の便宜を図る。
- 7) その他渉外、法規、厚生に関すること
臨床検査技師の地位向上と、業務拡大などを目指して法改正運動などを後押しするために、連盟加入の促進に努める。また、一般市民に対して臨床検査技師の紹介を実施する。

<組織調査部>

- 1) 組織力の強化
 - ・技師会への入会促進や新入会員オリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図る。
 - ・会員相互の親睦のためのイベント、生涯教育研修、地域保健事業への参画など各地区での活動を通じて組織力を強化する。
- 2) 研修会の開催
変動する医療行政に対応できる検査室や円滑な技師会運営のために、各施設連絡責任者及び技師長を対象として研修会を開催する。
- 3) 会員への支援活動
検査室の管理・運営や学術的諸問題に対し会員相互による支援活動を、エクスペリエンスネットワークを活用して行う。
- 4) 国際交流事業
国際交流事業として韓国仁川広域市との間で学術的交流を行う。

<広報部>

- 1) 広臨技速報の発行
速報を毎月 1 回発行する。研修会や公益事業等の技師会活動や医療、検査に関する情報をいち早く会員へ提供できるように努める。
- 2) 広臨技会誌の発行
会誌を年 3 回発行する。技師会の活動状況や会員の情報とともに学術論文を掲載し、学術面の充実を図る。また、本年度は広臨技創立 60 周年・社団法人化 20 周年記念事業の開催に併せ、会誌を発行する。
- 3) ホームページの充実
インターネット（広臨技ホームページ）を活用して主に会員へ向けて、学会や研修会および公益事業等々技師会活動に関わる情報を提供していく。さらに、一般市民へ技師会に関する情報を発信できるコンテンツを作成しアピールに努める。

第2号議案 平成22年度一般会計予算案

一般会計収支予算書(案)

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額 (補正後)	増 減 (対補正後)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費・入金収入	12,257,000	12,257,000	0	
① 入会金収入	70,000	70,000	0	@1,000×70人
② 正会員会費収入	10,080,000	10,080,000	0	@7,000×1,440人
③ 県会員会費収入	7,000	7,000	0	@7,000 H20 1人
④ 賛助会員会費収入	2,100,000	2,100,000	0	@30,000×70社
(3) 事業収入	3,700,000	6,414,300	△ 2,714,300	
① 研修会事業収入	100,000	100,000	0	
② HIV検査・相談事業受託収入	0	4,714,300	△ 4,714,300	(財)エイズ予防財団より事業受託(2年契約)
③ その他事業収入	3,600,000	1,600,000	2,000,000	新春祝賀会、60周年記念事業、表彰祝賀会等収入
(4) 会誌発行事業収入	250,000	250,000	0	
① 会誌広告収入	250,000	250,000	0	H20 260,000
(5) 補助金等収入	1,944,000	1,774,500	169,500	
① 県助成金収入	100,000	100,000	0	医療技術者研修事業等補助金
② 日臨技教育研修事業助成金収入	894,200	864,500	29,700	1444名×550円+10万円
③ 日臨技国民医療助成金収入	649,800	0	649,800	1444名×450円
④ 日臨技助成金収入	300,000	810,000	△ 510,000	エイズ予防啓発事業事業
(6) 雑収入	51,500	51,500	0	
① 受取利息	1,500	1,500	0	
② 雑収入	50,000	50,000	0	
(7) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入計	18,202,500	20,747,300	△ 2,544,800	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	11,666,500	13,680,800	△ 2,014,300	
① 学術事業費支出	2,114,500	2,014,500	100,000	生物化学部門増額
② 渉外事業費支出	606,500	606,500	0	
③ 組織運営費支出	2,021,500	2,021,500	0	
④ 広報事業費支出	2,260,000	1,660,000	600,000	
⑤ 教育研修事業費	864,000	864,000	0	
⑥ HIV検査・予防事業受託事業費支出	0	4,714,300	△ 4,714,300	(財)エイズ予防財団より事業受託(2年契約)
⑦ 本部事業費	3,800,000	1,800,000	2,000,000	新春祝賀会、60周年記念事業、表彰祝賀会等支出
(2) 管理費支出	5,436,500	4,386,500	1,050,000	事務所維持協力金返済費
(3) 他会計への繰入金支出	2,590,000	3,700,000	△ 1,110,000	
① 広島県医学検査学会特別会計への繰入金支出	700,000	700,000	0	
② 生涯教育講座特別会計への繰入金支出	0	0	0	
③ 事務所維持協力金特別会計への繰入金支出	1,690,000	2,000,000	△ 310,000	
④ 事業準備積立金特別会計への繰入金支出	200,000	1,000,000	△ 800,000	
事業活動支出計	19,693,000	21,767,300	△ 2,074,300	
事業活動収支差額	△ 1,490,500	△ 1,020,000	△ 470,500	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	500,000	500,000	0	
当期収支差額	△ 1,990,500	△ 1,520,000	△ 470,500	
前期繰越収支差額	2,000,000	2,000,000	0	
次期繰越収支差額	9,500	480,000	△ 470,500	

収支予算書総括表(案)

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	広島県医学 検査学会 特別会計	生涯教育 講座 特別会計	事務所維持 協力金 特別会計	事業準備 積立金 特別会計	内部取引 消去	合 計
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0
② 会費・入金収入	12,257,000	0	0	0	0	0	12,257,000
③ 事業収入	3,700,000	700,000	750,000	0	0	0	5,150,000
④ 会誌発行事業収入	250,000	0	0	0	0	0	250,000
⑤ 補助金等収入	1,944,000	0	0	0	0	0	1,944,000
⑥ 雑収入	51,500	0	0	0	0	0	51,500
⑦ 他会計からの繰入金収入	0	700,000	0	1,690,000	200,000	△ 2,590,000	0
事業活動収入計	18,202,500	1,400,000	750,000	1,690,000	200,000	△ 2,590,000	19,652,500
2. 事業活動支出							
① 事業費支出	11,666,500	1,500,000	850,000	0	0	0	14,016,500
学術事業費支出	2,114,500	1,500,000	0	0	0	0	3,614,500
渉外事業費支出	606,500	0	0	0	0	0	606,500
組織運営費支出	2,021,500	0	0	0	0	0	2,021,500
広報事業費支出	2,260,000	0	0	0	0	0	2,260,000
教育研修事業費	864,000	0	850,000	0	0	0	1,714,000
HIV検査・予防事業受託事業費支出	0	0	0	0	0	0	0
本部事業費	3,800,000	0	0	0	0	0	3,800,000
② 管理費支出	5,436,500	0	0	0	0	0	5,436,500
③ 他会計への繰入金支出	2,590,000	0	0	0	0	△ 2,590,000	0
事業活動支出計	19,693,000	1,500,000	850,000	0	0	△ 2,590,000	19,453,000
事業活動収支差額	△ 1,490,500	△ 100,000	△ 100,000	1,690,000	200,000	0	199,500
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出							
① 固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0	13,070,000	0	0	13,070,000
① 事務所維持協力金返済支出	0	0	0	13,070,000	0	0	13,070,000
財務活動収支差額	0	0	0	△ 13,070,000	0	0	△ 13,070,000
IV 予備費支出	500,000	50,000	50,000	0	0	0	600,000
当期収支差額	△ 1,990,500	△ 150,000	△ 150,000	△ 11,380,000	200,000		△ 13,470,500
前期繰越収支差額	2,000,000	600,000	372,000	11,380,000	4,770,000		19,122,000
次期繰越収支差額	9,500	450,000	222,000	0	4,970,000		5,651,500

【返済原資積立計画(案)】(一部見直し)

(単位:円)

年 度	事業準備積立金 より振替	会費より積立	積立額累計	退会等による 期中返済額	積立残額	未積立額
平成18年度	4,000,000	2,000,000	6,000,000	△ 220,000	5,780,000	7,690,000
平成19年度		2,000,000	8,000,000	△ 160,000	7,620,000	5,690,000
平成20年度		2,000,000	10,000,000	△ 130,000	9,490,000	3,690,000
平成21年度 (当年度)		2,000,000	12,000,000	△ 110,000	11,380,000	1,690,000
平成22年度		1,690,000	13,690,000	全額返済充当	0	0

(参考)平成21年12月末現在 事務所維持協力金残高 13,070,000 円

第27回広島県医学検査学会のお知らせ

日 時 平成22年3月6日(土) 13:00~16:45
平成22年3月7日(日) 9:00~16:35
開催場所 (財)広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1丁目6-29
TEL 082-254-7111

3月6日(土)

【連絡責任者会議】 [13:00~13:50]

『日臨技報告』 会 長 板羽 秀之

『公益活動の取り組み』 渉外法規部長 竹本 幸夫

【シンポジウム】 [14:00~16:30]

『標準化の現状と今後の取り組み』

1. 「プロトロンビン時間 (PT) とフィブリノゲン・フィブリン分解産物 (FDP) の標準化について」

淵上 浩美 (県立広島病院 臨床研究検査科)

2. 「尿中赤血球形態について」

山下 美香 (厚生連広島総合病院 臨床研究検査科)

3. 「子宮頸部細胞診におけるベセスダシステム (TBS) 2001 について」

西村 俊直

(国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 病理診断科)

4. 「グラム染色について」

重森 千夏 (JA広島厚生連 吉田総合病院)

5. 「呼吸機能検査について」

松原 朱實 (広島大学病院診療支援部生体検査部門)

6. 「臨床検査データ標準化事業の現状と課題」

津川 和子 (広島大学病院)

3月7日(日)

【一般演題】 15題 [9:30~12:00]

今学会の特別企画として、技師会参与 安松弘光先生の提案で一般演題の中から優秀な発表を選考し、その発表者の所属施設を表彰することになりました。表彰式は総会において行ないますので発表者及び所属施設の方は是非総会までご参加ください。

【ランチョンセミナー】 [12:10~13:00]

「輸血検査標準化への取り組み」

【一般公開講座】

『薬物中毒』 [13:30~15:00]

講師 奈女良 昭 (薬学博士)

(広島大学大学院医歯薬学総合研究科)

展開医科学専攻病態情報医科学講座 法医学 准教授)

【定期総会】 [15:10~16:35]

《懇親会について》

学会1日目 3月6日(土) シンポジウム終了後、ホテルニューヒロデンにおいて懇親会を開催いたします。会員皆様の情報交換の場として多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成22年3月6日(土) 18:45～20:45

会場 ホテルニューヒロデン2階

会費 4,000円

《機器・試薬展示について》

3月7日(日) 9:00～15:30

学会場 中研修室(8階)において機器試薬の展示を行ないます。

《昼食について》

ランチョンセミナーでは弁当(無料)を250名分準備しております。

当日朝、総合受付で先着順に弁当引換券をお渡しします。

第27回広島県医学検査学会 懇親会申込について

懇親会参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申込みください。

記

日時 : 平成22年3月6日(土) 18:45～20:45

会場 : ホテルニューヒロデン 春日(2階)

〒732-0821 広島市南区大須賀町14-9 tel.(082)263-3456

会費 : 4,000円

申込締切 : 平成22年2月18日(木)

参加申込先 : 広臨技事務所 FAX 082-502-6031

E-mail info@hiroringi.or.jp

第27回広島県医学検査学会 懇親会参加申込書

施設名	会員番号	氏名

各施設連絡責任者及び技師長会議（お知らせ）

平素は技師会活動に対しご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、各施設連絡責任者及び技師長会議を下記のとおり開催いたします。
この会議は各施設連絡責任者及び技師長会議としておりますが、会員の皆様と広臨技執行部との情報交換の場とも考えておりますので、一般会員の方も含め多数の参加をお願いします。
ご多用とは存じますが、繰り合わせのうえ出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 22 年 3 月 6 日（土） 13：00～13：50

場所：広島県健康福祉センター

広島市南区皆実 1 丁目 6-29 TEL(082)-254-7111

（社）広島県臨床検査技師会 組織調査部

「愛です。広島」に参加して



山陽女子短期大学臨床検査学科
野崎 千加

今回「愛です。広島」のボランティアに参加して、HIV/AIDS への偏見をととも強く感じました。このボランティア活動に参加するまで、私自身もそんなに身近にあるものとは思っていませんでした。しかし、私と同じように皆も「身近に思っていない」と言う事は知らず知らずの内に「HIV に感染しているかも知れない、AIDS を発症しているかも知れない」と言う事を、このボランティア活動を通じて思いました。

ボランティア活動では AIDS に対する偏見や人々が AIDS を軽視している事をより強く感じる場だったと思います。啓発品の配布をしていた時、世界エイズデーを知っている方は「12 月 1 日ですよ」と笑顔で受け取ってくれました。しかし、このような人々は少なく殆どの人が避けて通ったり、冷やかしながら受け取って行きました。この状況の中で私は AIDS について毎日考えなくても良いから、イベントを開催している時だけでも考えて欲しいし誤った知識を見直して欲しいと思いました。

クラブアトロでのトーク&ライブにボランティアの代表として出演させて頂いて緊張もしましたが、ボランティア活動の中で「どの様な事を感じたか」など普段は伝える事の出来ない事を伝える事が出来て良い経験をさせて頂いたと思います。またトーク&ライブの中で出演されたアーティストの方が話されていた「本当はこんなイベントはなくても良いはず」と言う言葉にととも納得しました。しかし、まだ AIDS に対する偏見が多いのが現状です。今回このようなイベントを通じて多くの人々に HIV/AIDS の知識を持って頂けて良かったと思います。また、このイベントに参加し沢山の事を知る事が出来て本当に良い経験になりました。

ありがとうございました。



山陽女子短期大学ボランティアスタッフ
(野崎千加さん 写真左)



『世界エイズデーに基づく普及啓発キャンペーン』に参加して

日本鋼管福山病院 鈴木ルミ

12月1日の世界エイズデーに合わせて、12月12日（土）に福山市と共催でエイズ撲滅キャンペーンが行われました。福山市保健所では以前からエイズ無料検査・相談が行われており、受検促進や街頭での無料検査・相談などの活動も保健所の事業として行われていました。今年度より、福山地区で行われているエイズ撲滅キャンペーンにわれわれ広島県臨床検査技師会も共催して活動していくこととなりました。当初は第1回目の共催事業を6月に予定していたのですが、新型インフルエンザの流行と重なり延期となっていました。

そして記念すべき第1回目のキャンペーンを12月12日（土）に開催する運びとなりました。

当日は福山駅前と、福山ロッツの玄関や店内で、エイズ予防啓発及び受検促進リーフレットの配布を行いました。さらに、ロッツ地下のイコール福山では無料迅速検査も行いました。

私はロッツの玄関付近での啓発品やリーフレットの配布を担当しました。通りかかった方に、差し出したものを受け取ってもらえるか少し不安もありましたが、一人でも多くの方々にこのキャンペーンを知っていただきたいという思いで配り終えました。

ロッツ地下の検査会場では保健所の方々と技師会のメンバーとで役割分担をして、無料検査や健康相談が行われました。保健所の方々も技師会のメンバーもお互いに協力しあって活動するのは今回が初めてでした。最初のうちは戸惑いもあったようですが、だんだんと様子がわかってくるにつれ協力しあえ、さらには次回の活動にむけての反省や改善点も見えてきたように思います。保健所の方には『検査のことなど、私たちが知らなかったことも教えてもらえてよかったです。』とっていただき安心しました。

以前から何度か開催されているこのイベントが、一般の方々にもっと知ってもらえるように、技師会員として今後も協力していきたいと思えます。

第29回広島県臨床検査精度管理向上研修会

本会では、毎年臨床検査精度管理調査を実施し、その結果を踏まえて検査施設等の臨床検査の質的向上を資することを目的として、研修会を開催しております。

今年度も下記の要領で開催致しますので、ご案内申し上げます。

と き 平成22年2月11日（木・祝）14：30～18：00

ところ 八丁堀シャンテ 3階

（広島市中区上八丁堀8-28）

内 容 1. 第37回（平成21年度）精度管理調査結果の評価

2. 特別講演「血清酵素検査の標準化

－日本医師会精度管理調査結果からみた現状－

講師：浜松医科大学医学部・臨床検査医学教授 前川 真人 先生

座長：広島県共同利用施設・臨床検査精度管理委員会委員長 神辺 眞之 先生

3. 質疑応答他

参加費 無料

主 催 （社）広島県医師会・（社）広島県臨床検査技師会

細胞診研修会のお知らせ

拝啓

寒冷の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、細胞診分野では下記の内容にて研修会を開催いたします。
ご多忙中とは存じますが、多数参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成 22 年 2 月 6 日（土） 14：00 ～ 17：00

場所：広島大学医学部 第 4 講義室

内容：講演：「乳癌の診断から治療」

講師 片岡 健 先生 広島大学大学院保健学研究科

症例提示：4 題を予定しております。

問い合わせ先：JA 吉田総合病院 病理検査科

青木 章乃

Tel：0826-42-0636

平成 22 年度一般領域研修会のお知らせ

広臨技 学術部 形態検査部門
一般領域

会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般領域では 様々な検体を取り扱いますが、今回は尿、便以外の体液検査を中心に 21 年度 4 回目の研修会を下記の内容で開催します。

お忙しいとは存じますが、お誘いあわせのうえ多数のご参加よろしくようお願い申し上げます。

記

(日 時) 平成 22 年 2 月 6 日（土） 13：30～17：30

(場 所) 広島市立広島市民病院 9 階 大会議室

(内 容) 受付 13：00～

講演 1 多項目自動分析装置 X E-5000 体液測定モードの使用経験

沖土居 道栄 技師

土井 千春 技師 広島市立安佐市民病院

講演 2 自動血球分析装置による体液細胞数算定と細胞分類

岩見 保男 先生 シスメックス 大阪支店 学術情報課

講演 3 炎症の過程とそのメカニズム

三舛 正志 技師 J A 広島総合病院

講演 4 みんながわかる一般検査の鏡検

石山 雅弘 技師 弘前市立病院

共催：シスメックス株式会社

生物化学分析部門研修会のお知らせ

生物化学分析部門では、下記のように研修会を開催します。多くの皆様の参加をお願いいたします。
「キーワード」 HbA1cの標準化・遺伝子検査・HCV抗体・インフルエンザ

記

日時：平成22年2月20日（土） 14時～17時30分
会場：株式会社 エバルス 大会議室（広島市南区大洲5-2-10）当日の連絡先 090-5377-1615
会場案内：自家用車：駐車場あります。 JR : 天神川駅で下車 徒歩7分
バス : 向洋方面 大洲4丁目下車 徒歩7分

【演題】

1. 「HbA1cの標準化と今後の方向性について」
積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 金田 幸枝 先生
2. 仮) 「外注検査で多い遺伝子検査について」
ーウイルス・がん・薬物代謝遺伝子検査等の基礎から実際までと結果解釈ー
株式会社エスアールエル 特殊遺伝子課 柿本 篤志 先生
3. 仮) 「新型インフルエンザ遺伝子検査のすべて」
ー院内導入に一番近い方法の基礎から実際までと結果解釈ー
栄研化学株式会社マーケティング推進室 遺伝子検査チーム 石塚 昌弘 先生
4. 「エクルーシス試薬 Anti-HCV の性能評価と HCV 抗体測定試薬の現状」
大阪大学医学部附属病院 医療技術部 出口 松夫 先生

共催：積水メディカル株式会社 株式会社エスアールエル
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 栄研化学株式会社

問い合わせ先：吉田総合病院 臨床研究検査科 岩増 良雄 TEL (0826) 42-0636

生理機能検査部門研修会のお知らせ

生理機能検査部門では下記のとおり、平成21年度第4回研修会を開催します。
今回は『小児循環器』をテーマに取り上げてみました。
多数の参加をお待ちしています。

<記>

日時：平成22年2月13日（土） 14:00～16:00
場所：広島市立広島市民病院 中央棟10階 講堂
演題：演題 「小児循環器(仮)」
講師 鎌田 政博 先生 広島市立広島市民病院 循環器小児科 主任部長

問い合わせ先：尾道市民病院 生理検査室 島谷 文彦 0848-47-1155 (466)

感染制御部門研修会のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
感染制御部門では、下記の内容で研修会を開催いたします。ふるってご参加ください。

－記－

日時：平成22年2月27日(土) 15:00～17:30 (14:30 受付開始)
場所：広島鉄道病院 2階 大会議室 (広島市東区二葉の里 3-1-36)
内容：

「ライサスシステムを用いたMRSA検出について」

日水製薬株式会社 商品開発部 遠藤 隆一 先生

「感染症治療に役立つ微生物検査～POCTについて～」

厚生連尾道総合病院 臨床研究検査科 金本 隆司 技師

「MICブレイクポイントにまつわる新しい考え方」

株式会社ファルコバイオシステムズ 総合研究所 小松 方 先生

血液研修会のお知らせ

～講義と鏡検実習（鏡検実習参加自由）～

拝啓

寒冷の候、会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

今回の研修会は、講義と鏡検実習の内容で、骨髄と末梢血標本の鏡検実習を行います。ご多忙中とは存じますが、多数参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成22年2月27日(土) 14:00～18:00
会場：広島大学医学部 保健学科 10階 実習室
テーマ：講義と鏡検実習 ～骨髄と末梢血～

内容1「骨髄像の見方・考え方」

中島 静 技師 (広島市立安佐市民病院)

内容2「表面抗原データの見方・考え方」

山下 典子 技師 (広島赤十字・原爆病院)

内容3「遺伝子・染色体検査の見方・考え方」

塔村 亜貴 技師 (広島赤十字・原爆病院)

実習 「骨髄・末梢血標本鏡検」

講師 領域委員

問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 瀧上 浩美
TEL (082) 254-1818 内線 1326

病理細胞領域研修会のお知らせ

(社) 広島県臨床検査技師会
病理細胞診領域

拝啓

会員の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて病理細胞領域では、免疫染色の手技や方法、使用頻度の高い抗体の把握を目的に「広島県免疫染色に関するアンケート調査」を実施いたしました。また、神戸大学特命教授 伊藤智雄先生をお迎えして免疫染色の現状と課題としてお話して頂き、今後の免疫染色精度向上の参考にしたいと考えています。

皆様の多数ご参加をお待ちしております。

敬具

日 時：2010年3月27日（土）13:00～17:00

場 所：広島大学 医学部第4講義室（下図参照）

内 容：

①広島県免疫染色アンケート調査

講師：病理領域委員技師

②自動免疫染色装置における精度管理（仮題）

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス 企画学術グループ

③免疫二重染色の最先端～新時代へ向けて

講師：神戸大学病院病理部 柳田絵美衣 技師

④免疫染色～現状と課題

講師：神戸大学病院病理部 特命教授 伊藤 智雄 先生



問い合わせ先：呉医療センター・中国がんセンター 坂根潤一

Tel 0823-22-3111（内線 2631）

情報システム・セキュリティ研修会（第2回） 開催のお知らせ

検査総合管理部門では、下記の日程で情報システム・セキュリティ研修会（第2回）を開催いたします。

皆様 多数ご参加をお願いいたします。

日時：平成 22 年 2 月 11 日（木曜日・祝日） 13:00～17:00
場所：広島市立広島市民病院 10 階講堂（広島市中区基町 7 番 33 号）

テーマ：第 2 回 情報システム・セキュリティに関するグループ討議
① USBメモリを危険から守るために
② 情報セキュリティに関する課題解決

【参加申し込み】

広島市立安佐市民病院 病理部 若林信浩
Mail：sogo_kensyu@hiroringi.or.jp まで

※ 参加申し込み、お問い合わせは、電子メールのみでお願い申し上げます。
当日参加も可能ですので、お気軽にご参加ください。

（社）広島県臨床検査技師会 事務局からのお知らせ

会員の皆様には、いつも技師会の事業にご協力頂きましてありがとうございます。
すでに会員の皆様のお手元に平成 22 年度会費納入用紙が届いていると思います。

会費は、3 月下旬までの次年度前納制となっておりますが、可能な限り早期納入をお願い致します。4 月 1 日の時点で会費納入が無い場合は、自動的に退会となりますのでご注意ください。

問い合わせ先：広臨技事務所 TEL/FAX : (082)502-6011 / (082)502-6031

広臨技求人のご案内 (2010. 1. 18 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031

技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
157	平成 21 年 9 月 8 日	病院	広島市中区	①正社員	1名	臨床検査、生理検査、超音波、MRI
159	平成 21 年 9 月 29 日	検査センター	呉市	②臨時職員	1名	生化学検査
161	平成 21 年 10 月 30 日	検査センター	福山市	①正社員	1名	臨床検査
163	平成 21 年 12 月 24 日	機器メーカー	広島市西区	①③	1名	機器納入、解析、説明等々
165	平成 22 年 1 月 6 日	診療所	広島市中区	①正社員	1名	健診業務
166	平成 22 年 1 月 12 日	病院	呉市	③パート	1名	臨床検査業務
167	平成 22 年 1 月 14 日	診療所	広島市中区	③パート	1名	超音波・PET 製剤品管理、他

平成 22 年 3 月 行事予定表

6	土	連絡責任者会議	広島県健康福祉センター	13:00~13:50
6	土	第 27 回広島県医学検査学会 シンポジウム 「標準化の現状と今後の取り組み」	広島県健康福祉センター	14:00~16:45
7	日	第 27 回広島県医学検査学会 一般演題 15 題 ランチョンセミナー 「輸血検査標準化への取り組み」 一般公開講座 『薬物中毒』	広島県健康福祉センター	9:30~12:00 12:10~13:00 13:30~15:00
7	日	平成 21 年度第 2 回定期総会	広島県健康福祉センター 8 F 大研修室	15:10~16:35
27	土	病理細胞領域研修会	広島大学 医学部第 4 講義室	13:00~17:00

※ 平成 22 年 3 月の行事予定詳細は別紙、広臨技行事予定表でご確認下さい。